

情報公開文書

1. 研究の名称

「がん患者の血漿検体を用いた β -glucuronidase 活性解析」

2. 倫理審査と許可

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

京都大学医学部医学研究科 がん総合免疫研究センター 准教授 菊池 理
(Tel) 075-751-4349 (E-mail) osamukke@kuhp.kyoto-u.ac.jp,

4. 研究の目的・意義

当院で治療を受けたがん患者さんから採取した血液検体を用いて β -glucuronidase の活性を解析し、新薬開発のための資料とします

5. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から 2025 年 4 月 30 日まで

6. 対象となる試料・情報の取得期間

2013 年 9 月から 2023 年 5 月の間に、京都大学医学部附属病院において治療を受けたがん患者さんおよび京都大学医学部附属病院 先制医療・生活習慣病研究センターにて健康診断を受けた健診受診者

7. 試料・情報の利用目的・利用方法

当院で治療を受けたがん患者さん（65 例）および健診受診者さん（13 例）から採取した血液検体を用いて β -glucuronidase の活性を解析し、その活性が高い患者さんの背景因子の探索を行います。

8. 利用または提供する試料・情報の項目

- ・ クリニカルバイオリソースセンターに保管されている血漿検体
- ・ 患者背景情報（年齢、性別、全身状態、原発部位、組織型、治療歴、既往歴など）
- ・ 診療・健診目的で行われた各種検査データ（画像、血液、病理を含む）

9. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名

京都大学医学部医学研究科 がん総合免疫研究センター 准教授 菊池 理
(Tel) 075-751-4349

10. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

京都大学医学部附属病院 腫瘍内科 准教授 金井 雅史
(Tel) 075-751-4349

11. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法

ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、14 の連絡先までその旨お知らせ頂ければ、解析対象から削除します。

12. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法

希望される方は 14 の連絡先にご連絡下さい。

13. 研究資金・利益相反

1) 研究資金の種類および提供者

腫瘍薬物治療学講座の研究費で実施します。

2) 提供者と研究者との関係

資金提供者による研究の企画、運営、解析、論文執筆への関与はありません。

3) 利益相反

GUSB の測定はセラバイオフーマ社が無償にて実施します。また、セラバイオフーマ社の未公開株を保有している研究者が参加しています。利益相反について、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

14. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法

1) 研究課題ごとの相談窓口

京都大学医学部附属病院 腫瘍内科 准教授 金井 雅史

(Tel) 075-751-4349 (E-mail) kanai@kuhp.kyoto-u.ac.jp

2) 京都大学の相談等窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

(Tel) 075-751-4748 (E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp